

# 美保まちづくり計画



平成20年制定

平成21年12月

美保まちづくり協議会

## 美保地区の概況

私達の住む美保地区は、かつては田園豊かな地区でありました。それが、今や人口11,717人（平成21年4月現在）の鳥取市で一番大きな地区であります。

人口の推移を振り返ってみますと、昭和30年の人口は4,453人でありました。その後人口は増加の一途をたどり、昭和60年（鳥取国体の開催年）には12,470人という鳥取市で一番大きな地区となりました。ご多分に漏れず美保小学校はパンク状態となり、昭和62年に大路川以南を校区とする美保南小学校が誕生しました。校区の分割にともない美保小学校の校区を地区とする美保地区は新たな歴史を歩み出すこととなりました。土地開発が進み住宅が増え、人口の増加とともに町内会も増加の一途をたどり、現在26の町内会があります。

当美保地区は駅南の商業地区から袋川以南の住宅地を抱えるとともに、企業活動も活発な地区でもあります。地区内には国道53号線、県道八坂・鳥取停車場線と最近整備が進み間もなく開通の予定となっている鳥取市都市計画道路雲山吉成線が通り、又、袋川と大路川と二つの大きな川が流れ、近くには一級河川である千代川も流れています。

地区内の諸活動も活発で、美保地区大運動会、納涼祭、文化祭、敬老祭、グラウンドゴルフ大会や健康ウォークなど数々の行事を通じてふれあいの輪がひろがりつつある地区であります。

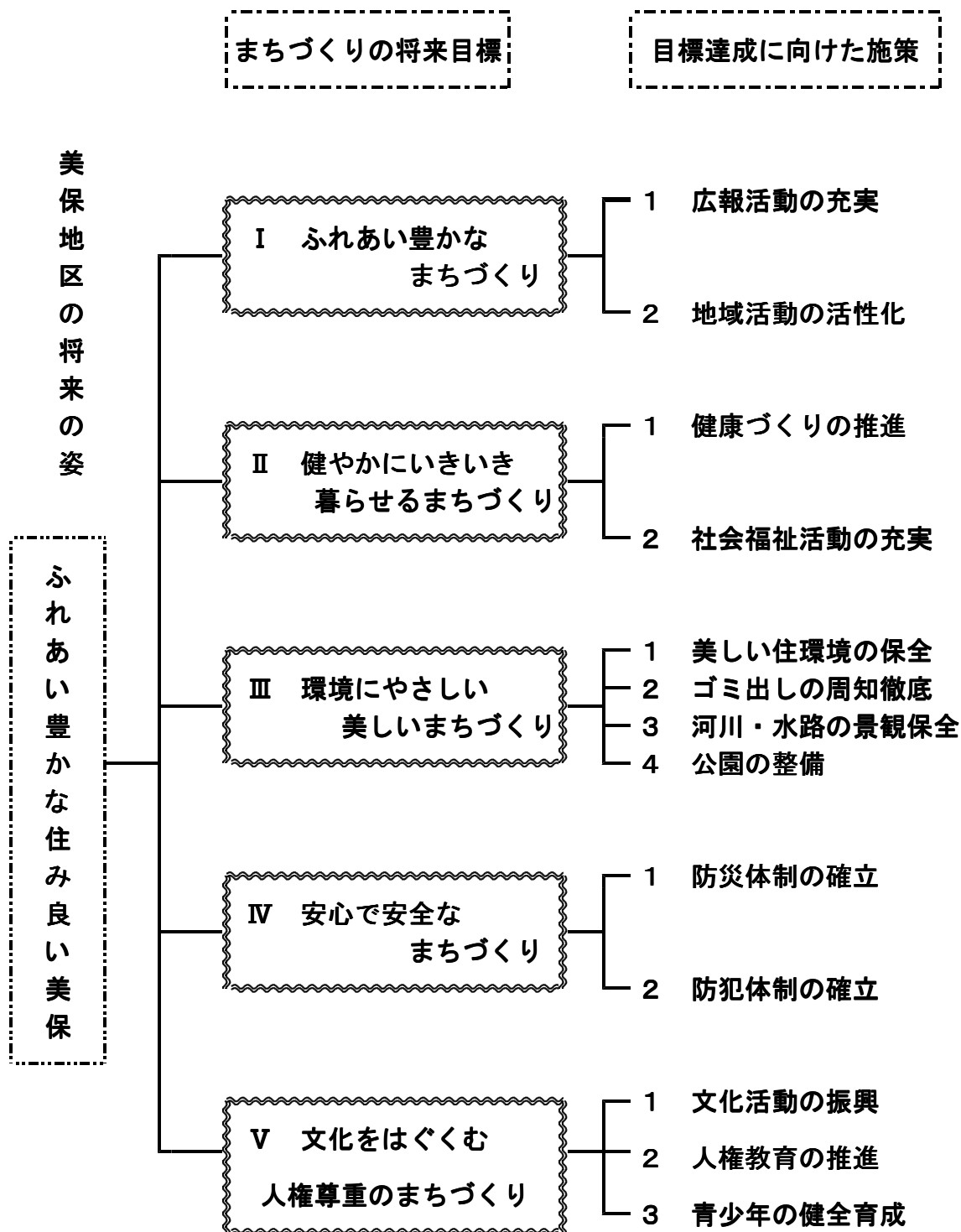
### 美保まちづくり協議会 会長あいさつ

鳥取市は「鳥取市自治基本条例」を平成20年10月1日から施行し、「市民が主役の協働のまちづくり」に取り組むこととなりました。まちづくりを進めるためには、今地域で抱える課題について、地域住民ひとりひとりが力を合わせて取り組むことが大切です。

美保地区は、市内で最も人口が多く、また町内会や各種団体の活動も活発な地区であります。しかし、これまで当地区にはまちづくりの体系的な指標がありませんでした。この度、「美保まちづくり協議会」を立ち上げ、多くの皆様のご協力をいただき、ようやく「美保まちづくり計画」をとりまとめることができました。これからは、この計画をもとに町内会や各種団体との連携を一層密にし、「ふれあい豊かな住み良い美保」が実現できるよう取り組む所存であります。今後とも地区住民の皆様のご協力を祈念しあいさつと致します。

平成21年12月 会長 今川 登

# まちづくり計画の体系図



## 将来目標：I ふれあい豊かなまちづくり

### ★施策名：1 広報活動の充実

#### 1 現状と課題

【現状】各戸配布の印刷物（5種類／年）  
各班回覧用の印刷物（20種類／年）  
イベントのポスター等（2種類／年）  
各家庭に届くまでに時間がかかることがあり、色々な行事等に参加できないことがある。

#### 【課題】

- ①協働のまちづくりに関心を持つ方が多いが、各種団体等の活動内容を知らない方もある。
- ②美保地区に住み始めて年月が浅い方もあり、地域の実情を知るとともに仲間づくりの情報が欲しいとの声がある。
- ③災害時の情報伝達に困ることがある。
- ④情報の種類・内容や伝達方法に工夫が必要である。

#### 2 施策の目的

地区住民が地区内の情報を共有する。

#### 3 目的達成のための取組

- ①情報発信諸団体の連絡会議の開催（まちづくり協議会）
- ②自治会・各種団体の行事予定表の作成（まちづくり協議会）
- ③美保地区地図情報の作成（まちづくり協議会）

### ★施策名：2 地域活動の活性化

#### 1 現状と課題

#### 【現状】

- ①各種の行事への参加者が多いと言える状況にない。
- ②他の諸団体に比較し、体育会の活動を知っている地区住民が多い。
- ③町内会の役員に任期1年のところが多い。
- ④新しく住み始めた方が多く、自分が住んでいる町内会のことや、他の町内会がどこにあるのか知らない方も多い。
- ⑤町内会への加入は、約5,000世帯のうち3,200世帯程度である。

#### 【課題】

- ①町内会、自治会や各種団体を実施する事業に参加したい方がいる。
- ②スポーツを通じた仲間づくりが、地区の活性化の原動力となる。
- ③同じ地区で生活を営む上で、心をひとつにして地域活動を活性化させる必要がある。
- ④当地区は今後も発展し、新しい住民が増えることが予想される。

#### 2 施策の目的

各種行事やスポーツを通じた地区住民の絆を強化  
地区に住む全世帯が町内会へ加入

#### 3 目的達成のための取組

- ①町内会活動の活性化（町内会）
- ②スポーツ大会・運動会の開催（各種団体）
- ③行事参加への働きかけ（自治会・各種団体）
- ④町内会・自治会加入の働きかけ（行政と自治会・町内会との協働）
- ⑤町内会の地図づくり（まちづくり協議会・自治会・町内会）

## 将来目標：Ⅱ 健やかにいきいき暮らせるまちづくり

### ★施策名：1 健康づくりの推進

#### 1 現状と課題

##### 【現状】

- ①いつまでも健康で楽しく暮らしたいという人が多い。
- ②健康に不安があり、各種検診の充実と啓発を望む声が多い。
- ③仲間づくり活動やウォーキング、健康体操の普及などの関心が高い。

##### 【課題】

- ①健康づくりには、先ず自らの健康状態を把握することが大切であるにもかかわらず、無関心な方も多い。
- ②疾病の低年齢化や生活習慣病が増加傾向にあり、元気な時から健康に関心を持つことが大切である。
- ③病気の早期発見、早期治療の観点から健康診断等に関係機関と一体となって取り組む必要がある。
- ④健康ウォークなどの指導者の活用が求められている。

#### 2 施策の目的

誰もが健康でいきいきと暮らす

#### 3 目的達成のための取組

- ①健康診断の充実と制度の普及（行政との協働）
- ②健康づくりのきっかけづくり【GG大会の開催・健康ウォークなど】  
（各種団体）
- ③ラジオ体操の普及（各種団体・町内会）

### ★施策名：2 社会福祉活動の充実

#### 1 現状と課題

##### 【現状】

- ①少子高齢化が確実に進んでいる。
- ②災害時の支援や連絡体制に不安を持っている方が多い。
- ③老人クラブや趣味のサークル活動が年々活発になりつつある。
- ④障がいのある方が、安心して暮らせる地域社会と言えない。

##### 【課題】

- ①一人暮らしの高齢者や高齢者世帯の支援制度と体制の確立が求められている。
- ②地域にあった支え合いの仕組みやネットワークの構築が求められている。
- ③福祉情報の共有と相談体制機能の充実が大切である。
- ④高齢者の方と子ども達とのふれあい交流が大切である。

#### 2 施策の目的

健康でいきいき暮らせるまちづくり

#### 3 目的達成のための取組

- ①一人暮らしの高齢者の支援（各種団体）
- ②食事サービスの実施（各種団体）
- ③敬老祭の実施（各種団体）
- ④高齢者と子どもとの交流（各種団体）
- ⑤高齢者の生き甲斐の場づくり・GG大会など（各種団体）
- ⑥ボランティアの募集・育成（行政と各種団体との協働）

## 将来目標：Ⅲ 環境にやさしい美しいまちづくり

### ★施策名：1 美しい住環境の保全

#### 1 現状と課題

##### 【現状】

- ①道路、公園、河川敷にタバコの吸殻や空き缶などのポイ捨てが多い。
- ②犬の糞の不始末が散見される。(禁止立て札が無視されている。)
- ③ゴミの不法投棄が後を絶たない。
- ④公園、空き地等に雑草が生い茂っているのは見苦しい。

##### 【課題】

- ①きれいな町づくりの意識を高揚する必要がある。
- ②「鳥取市快適な生活環境の確保に関する条例」が徹底されていない。

#### 2 施策の目的

きれいなまちづくりの推進

#### 3 目的達成のための取組

- ①環境教育・啓発活動の実践（行政と町内会との協働）
- ②朝掃き運動などクリーンアップ作戦（町内会）
- ③不法投棄取締りパトロールの強化（行政）
- ④ペット等飼育者によるフン害撲滅作戦（行政と町内会との協働）

### ★施策名：2 ゴミ出しの周知徹底

#### 1 現状と課題

##### 【現状】

- ①現在のゴミステーションは
  - §概してスペースが狭隘である。
  - §野ざらしのため、悪天候の時にゴミが散乱、水浸しとなる。
  - §さらには灼熱の夏日には悪臭が発生する。
  - §カラス、猫のいたずらもあり、環境・衛生面で問題である。
- ②ゴミの減量化やゴミ出しのルールが不徹底である。
- ③ゴミを回収した後のステーションが清掃されていないところも散見される。

##### 【課題】

- ①ゴミの出し方について、引き続き啓発する必要がある。
- ②ゴミ出しのステーション単位で協力体制を話し合う機会が少ない。
- ③ゴミステーションが整備されていないところがある。

#### 2 施策の目的

清潔なゴミステーション整備とゴミの減量化

#### 3 目的達成のための取組

- ①ゴミステーションの施設整備（行政と町内会との協働）
- ②ゴミの出し方法の徹底のための啓発と簡素化（行政と地域住民の協働）
- ③ゴミの減量化・リサイクル運動の推進（行政と地域住民の協働）

## ★施策名：3 河川・水路の景観保全

### 1 現状と課題

#### 【現状】

- ①美保地区には、袋川、大路川、山白川や小さな農業用の用水路等があり、恵まれた親水環境にある。しかし、河川、河川敷の清掃の機会が少ない。
- ②川底に汚泥や流木、プラゴミなどが沈殿しているのが見られる。
- ③河川敷には雑草や雑木が生い茂っており、ポイ捨てゴミが散乱しているなどとうていきれいな親水環境とは言い難い。

#### 【課題】

- ①ゴミについて、家に持ち帰るなどのマナーが欠落している。
- ②「鳥取市快適な生活環境の確保に関する条例」が徹底していない。

### 2 施策の目的

ウォーターフロント親水景観の実現

### 3 目的達成のための取組

- ①河川・河川敷クリーンアップ作戦（行政と地区住民との協働）
- ②桜並木と緑の花の回廊づくり（行政と自治会・町内会との協働）

## ★施策名：4 公園の整備

### 1 現状と課題

#### 【現状】

- ①美保地区内には都市公園が少ない。
- ②子どもが安心して遊べる公園となっていない。
- ③草取りや立ち木の剪定に協力してくださる方もある。

#### 【課題】

- ①公園のない町内会では公園整備が必要である。
- ②公園管理のルールづくりが必要である。
- ③遊具の設置と安全点検が必要である。
- ④「鳥取市自然保護及び環境保全条例」が徹底されていない。

### 2 施策の目的

誰もが安心して利用できる公園

### 3 目的達成のための取組

- ①花と緑に包むガーデンコミュニティ活動（町内会）
- ②公園の芝生化事業（行政と町内会との協働）
- ③公園クリーンアップワークショップ（町内会）

## 将来目標：Ⅳ 安全・安心なまちづくり

### ★施策名：1 防災体制の確立

#### 1 現状と課題

- ①住民アンケートからは、防災に関する情報の提供、対応の方法、連絡体制の確立を望む声が多い。  
(地区・町内の防災体制を知らないと回答した人が40%以上)
- ②多くの町内の自主防災会が形骸化している。
- ③各町内の自主防災会の会長は、町内会長が兼任している場合が多い。  
町内会長の交替が早い(1年交替の町内会が、半数以上ある。)のが形骸化のひとつの要因である。

#### 2 施策の目的

災害を未然に防ぐ(火災などの人災)  
災害時、被害を最小限にする。(風水害、地震などの天災)

#### 3 目的達成のための取組

- ①各町内会での防災組織づくり(行政と町内会との協働)
- ②現在の市の防災体制調査(行政と各種団体との協働)
- ③各家庭に災害未然防止を周知(町内会・各種団体)
- ④各町内に避難場所の看板設置(行政・町内会)
- ⑤各町内で防災、避難訓練の実施(行政・町内会・各種団体)
- ⑥高齢者・要援護者の把握(町内会・各種団体)

### ★施策名：2 防犯体制の確立

#### 1 現状と課題

- ①住民アンケートからは、防犯に関する情報の提供、対応の方法、連絡体制の確立を望む声が多い。  
(地区・町内の防犯体制を知らないと回答した方が40%以上)
- ②街灯が少ないとの不安の声がある。
- ③パトロールなど巡回を増やすことが犯罪を減らすこととなる。  
(交通安全協会のパトロール車による巡回広報は犯罪抑止に効果がある。)

#### 2 施策の目的

犯罪による被害を未然に防ぐ

#### 3 目的達成のための取組

- ①各町内会での防犯組織づくり(行政・各種団体)
- ②現状の防犯組織調査(防犯検討グループ)
- ③防犯に関する情報提供(行政・町内会・各種団体)
- ④各家庭での防犯教育(町内会・各種団体)



## 将来目標：V 文化をはぐくむ人権尊重のまちづくり

### ★施策名：1 文化活動の振興

#### 1 現状と課題

##### 【現状】

- ①街から村への視線の回帰が求められる時代にあつて、古くから伝わる行事などへの関心が低くなってきている。
- ②新しく住み始めた方が多く、美保の歴史に関心を持つ方が多い。
- ③日頃文化活動に親しむ機会が少ない。

##### 【課題】

- ①他の町内会の伝統行事の取組などの情報の共有が必要である。
- ②美保地区の歴史を再認識するための工夫が欲しい。
- ③日常的に文化活動に取り組むことができるような活動の場や発表の場を確保していくことが必要である。

#### 2 施策の目的

歴史を知り、文化活動を通じて地域のふれあいの輪を広げる

#### 3 目的達成のための取組

- ①伝統行事の伝承と情報の共有（町内会・各種団体・公民館）
- ②納涼祭・ジョイントコンサート・文化祭の実施  
（自治会・公民館・各種団体）
- ③各種講座の開催（公民館）

### ★施策名：2 人権教育の推進

#### 1 現状と課題

##### 【現状】

- ①同和問題を初めとするあらゆる差別の解消に向けた取組がなされているものの、今なお人権が尊重される社会となっていない。
- ②家庭内暴力、高齢者虐待、プライバシーの侵害など後を絶たない。

##### 【課題】

- ①あらゆる差別の解消に向けた啓発活動を継続していく必要がある。
- ②地区住民一人一人が人権感覚に優れた行動を身につけ、地域などで実践することが大切である。

#### 2 施策の目的

人権が尊重されるまちづくり

#### 3 目的達成のための取組

- ①人権啓発活動の実践（各種団体・町内会）

### ★施策名：3 青少年の健全育成

#### 1 現状と課題

##### 【現状】

- ①地区内でいろいろな行事に取り組んでも、子ども達の参加が少ない。
- ②将来の美保地区を担う子ども達と地区とのふれあいの機会少ない。
- ③地区住民が、お互いあいさつできるような環境を望む声がある。

##### 【課題】

- ①美保地区に住んでいるという仲間意識ができるような行事への参加が必要である。
- ②若い世代の人達の意見を反映する情報交換の場が必要である。
- ③生まれ育った美保地区を誇りに思うようになってほしい。

#### 2 施策の目的

子ども達が町内会・地区・公民館の行事に参画する

#### 3 目的達成のための取組

- ①町内会行事や地区活動への参画（町内会・自治会・各種団体）
- ②情報交換や意見反映の場づくり（町内会・自治会・公民館・各種団体）
- ③あいさつ運動の徹底（全体）

## 美保地区構成町内会名

1	大覚寺	1 1	吉成二丁目	2 1	富安
2	大覚寺山王団地	1 2	吉成二丁目東	2 2	天神町
3	新大覚寺	1 3	吉成	2 3	富安一丁目
4	南大覚寺	1 4	吉成市住	2 4	富安二丁目
5	大覚寺南団地	1 5	吉成県住	2 5	扇町
6	新吉成	1 6	J R社宅	2 6	興南町
7	東吉成	1 7	北吉成		
8	吉成東団地	1 8	吉成美吉町		
9	吉成稲場	1 9	吉成財ノ木		
1 0	吉成三丁目	2 0	古市		

合計 26町内会

## 美保地区各種団体名

1	美保地区自治会
2	美保地区社会福祉協議会
3	美保地区民生児童委員協議会
4	美保地区体育会
5	美保地区健康づくり推進員協議会
6	美保地区人権教育推進協議会
7	交通安全協会鳥取地区協会美保支部
8	鳥取地区防犯協議会美保支部
9	美保地区青少年育成協議会
1 0	美保地区子ども会育成協議会
1 1	鳥取市消防団美保分団
1 2	美保地区自主防災会
1 3	美保地区婦人の会
1 4	美保地区母子会
1 5	老人クラブ 喜楽会
1 6	老人クラブ 麦秋会
1 7	身体障害者福祉協会 美保支部

合計 17団体